

Campus Life

No.182 2023.8



キャンパスから見える富士山



令和5年度開講式 渡邊学部長式辞 令和5年4月4日(火)実施

NEW! 国際関係学部TOPICS

国際関係学部公式 Instagram を開設しました。

日本で最初の国際関係学部として、Instagramでしか発信できない
本学の日常や沢山の魅力を配信していきます。

「フォロー&いいね」をお願いします。





日本大学国際関係学部長

渡邊 武一郎

キャンパスの北に聳え立つ富士山も雄々しく、夏らしさを感じる日々を迎えました。

これまで3年間、日本中が振り回された新型コロナウイルスも一応の落ち着きを見せ始め、5月からはインフルエンザ相当の扱いとなりました。オンラインだった授業は対面となり、部活動やサークル活動も再開され、キャンパスには学生の皆さんの楽しそうな姿が戻ってきました。

令和5年度は国際関係学部には593名、短期大学部ビジネス教養学科に58名、食物栄養学科に71名、専攻科食物栄養専攻に18名、大学院国際関係研究科には11名、更には、三島高等学校に566名、三島中学校に50名と、三島キャンパス全体で1,367名の新入生を迎えることが出来ました。キャンパスで学ぶ全ての生徒、学生、大学院生を合わせると約5,000人となります。

国際関係学部では今年度から新たに、情報学の吉田典弘先生、比較文学の芳賀理彦先生、英語科教育法の細井健先生、文学の笹生美貴子先生をお迎えしました。学際的に幅広く学べる国際関係学部として、これまで以上に学生の皆さんの学びを支えていきます。

長期、中期、短期等の海外留学も再開し、多くの学生達が海外に旅立ち始めています。一方、6月にはニューヨーク州立ストニーブルック大学から20名の学生が三島キャンパスを訪れ、約一か月にわたり日本語、日本文化を学びました。是非皆さんも学問、スポーツ、文化活動に積極的に取り組んでいただき、実りある学生生活を過ごしてください。

ポストコロナの新しいスタートに伴い、国際関係学部では学生の皆さんの修学意欲、好奇心により一層応えるべく、教職員が一丸となりサポートしていきます。

三島キャンパス 告知板

後学期の奨学生募集

日本大学三島後援会奨学金(第1種)秋期

募 集: 10月の予定

対 象: 他の学内奨学金の給付を受けていない者で、自宅通学が不可能な地域からの下宿学生及び遠隔地域からの新幹線定期券通学の学生

給付額: 120,000円

なお、第1種春期の採用者であっても再申請可です。

詳細は、応募の際に確認してください。

保護者配信メール(さくら連絡網)未登録者の皆様へ

本学部では、さくら連絡網にご登録済みの保護者の皆様へ原則毎月一度、大学から情報を発信しております。ご登録いただきますとLINE等で情報を受け取ることが可能となります。未登録で新規登録をご希望の場合は、庶務課(055-980-0801)へお問い合わせください。

▶ 配信内容例

「台風接近による荒天が予想されるので、令和〇年〇月〇日の講義は休講します。」

「令和〇年〇月〇日に成績発送を行いますので、ご確認をお願いします。」

「本学部〇〇部が、全国大会へ出場します。引き続き、ご声援の程よろしく申し上げます。」

新任教員の紹介

新任紹介

令和5年度は、以下のとおり、新たに4名の先生をお迎えいたしました。

国際関係学部

- ▶ 国際総合政策学科 1名
- ▶ 国際教養学科 3名

①主な担当科目

②自己紹介

③学生へのメッセージ



国際関係学部

国際総合政策学科

教授 吉田 典弘



- ①情報システム理論と演習、情報メディアリテラシー、プログラミング、情報論など
- ②情報系科目の授業を担当しています。また、高等学校の情報教育からの連続性を考慮した、大学における教養教育としての情報教育について研究を行っています。授業では、これからのSociety5.0で必要となる人工知能(AI)やデータサイエンスについて、分りやすく解説し、国際関係や国際ビジネスをテーマとした問題に関して、データサイエンスによる分析を学生の皆さんに行ってもらうためのサポートをしていきます。
- ③授業では間違えても良いと思っています。学生時代にたくさん失敗することで、社会に出た時に、自分に起きたピンチをどのように解決して行けば良いのか、知るきっかけとなるでしょう。その方法を本学部の授業を通して学んでください。

国際関係学部

国際教養学科

教授 芳賀 理彦



- ①文学、比較文学論、現代言語学、英語文学論など
- ②日本の現代文学や現代文化が、どのように英語圏で翻訳されて受容されているかという研究を行っています。例えば、村上春樹の著作は、これまで多数の言語で翻訳され、様々な国で多くの読者に受け入れられてきました。言語を超えて文化を伝える際に、大きな役割を果たすのが翻訳です。作品一つひとつがどのように翻訳されているのかを丁寧に見ていくことで、文化の違いやその作品の持つ魅力を新たに発見することができます。
- ③人生の中で最も自由に自分の時間を使えるのが大学時代です。ぜひ、自分の好きなことを見つけて、それに打ち込んでみてください。どんなにくだらなく思うようなことでも、それが後になって宝物のように輝くはずですよ。色々なものを見て、色々な所に行って、色々なことを体験して、色々な人に出会って、自分の世界を広げてみてください。

国際関係学部

国際教養学科

教授 細井 健



- ①英語科教育法Ⅰ～Ⅳ、英語学、英文法、英語リーディングなど
- ②英語教育学は、言語学・教育学・心理学・コミュニケーション学など関連領域の理論や知見が援用されています。その理論に基づきどのように実践に生かすか、またその実践からどのように理論を見つめ直すか、「理論と実践を往還した英語教育学」を研究の大きなテーマとしています。異文化コミュニケーションの視座から英語教育を考えたり、国語教育（大村はまの教育方法や実践等）と英語教育を連携させたりすることなどに取り組んできました。
- ③英語科教育法を中心に、英文法・英語学・リーディング・ライティングなどの授業を担当します。広い国際感覚と深い異文化理解、そして高いコミュニケーション能力を備えた、国際関係学部ならではの英語教育者を輩出することが夢であり目標です。学生が憧れを抱くような、ワクワクした授業が実践できる先生を目指して、共に学び合いましょう。

国際関係学部

国際教養学科

准教授 笹生 美貴子



- ①漢字文化論、文学、日本文学史、日本言語文化研究など
- ②皆さん初めまして。2023年4月から国際教養学科に准教授として着任しました笹生美貴子です。私は、十数年前に日本大学大学院文学研究科で学んでいた経験がありますので、再びこの大学に帰ってくることができて大変嬉しく思っております。私の研究の柱は、『源氏物語』をはじめとした平安王朝物語文学の研究と和漢（日中）比較文学研究の2つになります。担当授業の「文学」や「比較文学論」などで、作品読解の面白さをお伝えできたらと思います。
- ③大学時代では、やりたいことに挑戦する時間がたくさん取れます。ぜひ、積極的に行動して多くの経験を積んでください。皆さんが充実した学生生活を送ることができるようサポートをしっかりとしていきたいと思っています。

ワールド・カフェ(N-MIX)を4年ぶりに対面開催！

ワールド・カフェ(N-MIX)とは

ワールド・カフェ(N-MIX)とは、日本大学の1年生を対象に、16学部と短期大学部2校舎約15,000人が集う全学共通科目「自主創造の基礎」内の学部間交流のイベントです。

2023年6月4日(日)に、三島駅北口校舎にて、令和5年度日本大学ワールド・カフェ(N-MIX)を開催しました。国際関係学部会場には、国際関係学部と短期大学部(三島校舎)の学生約640人が集まり、「大学ってどんなところ？」をテーマに、各グループで意見を出し合い、活発な意見交換を行いました。

今回の初めての試みとして、オンラインセッションを導入し、他学部会場に参加している多くの学生と交流を図ることができました。学部の垣根を超えた交流は、有意義な時間となり、国際関係学部会場也大いに盛り上がりを見せていました。



ワールド・カフェの感想(在学生から)・・・・・・・・・・・・・・・・

- ①リモートで理工学部会場など他の会場とも繋がっていました。私が面白いと感じたのは、同じテーマなのに、考え方が理系的なところ。数字を使って表したり、理論的に考えていたり、私にはできない考え方を持っていて、ワールド・カフェに参加して新しい考えを聞いたことが良かったです。(国際関係学部 Kさん)
- ②ビジネス教養は小規模の学科なので内部の学生だけとの関わりだけでは人間関係が少し希薄になってしまうが、ワールド・カフェで他のキャンパスに行って様々な学部の人との関わりを通して視野が広がったと感じた。また、日々の生活ではビジネス教養学科の他は国際関係学部と食物栄養学科との関わりしかないが、他のキャンパスに通っている人と同じ1年生としての大学の相違点を共有することで共感したり新鮮味を感じたりした。しかし、大人数ながらも同じ大学に通っている仲間という認識があったので自然と話しやすかった。個人的には、編入学を視野に入れているので4年制に通う人の話が聞けてよかったと思っている。特に経済学部の人から大学の雰囲気やそれぞれ学科の特徴やキャンパスなどの有益な情報を知ることができたので将来的に役に立ったと感じている。(短期大学部 Kさん)

国際関係学部国際総合政策学科より

授業紹介 地域研究(アジア I)

国際総合政策学科 教授 陳 文拳

授業のテーマを教えてください。

中国研究。

中国は日本にとって「近くて遠い国だ!」。しかし、学生諸君にその意味を聞くと曖昧な答えが意外に多いようです。この授業は学生諸君の曖昧な「中国像」がくっきりと見えるように実施しています。

授業ではどんな内容を扱うのですか？

東アジア地域における中国の存在は大きい。一方、中国の近現代史は混沌を極めています。混沌な中国を解明するために、授業では1840年に勃発した「アヘン戦争」をはじめ、近現代史における日中両国関係のいろんなポイントを取り上げ、「明治維新」の成功と「戊戌変法」失敗の比較研究、「太平天国」と「日清戦争」後の清王朝の没落、辛亥革命と中華民国の誕生、国際社会主義運動と中国共産党建党、日中戦争と国共内戦を勝ち取った中国共産党の新中国建国、朝鮮戦争と中台関係、社会主義国家建設から大躍進の失敗、文化大革命の混乱から改革開放政策の始まり、日本企業の対中進出と長期的高度経済成長、「世界の工場」から「世界の市場」への変貌、習近平体制の樹立と対外関係の「新常态」…、160年間にわたって激動する中国の本質を探っています。

対面授業が全面的に再開しました。学生さんの様子はどうですか？

授業は毎回200名前後の学生が出席し、中国に対して高い関心を示し熱心に聴講しています。授業に取り入れた最新資料、またゼミ生たちの中国現地訪問の様子、中国の大学生との国際交流の紹介が学生諸君にとってよい刺激になり、「中国像」がさらに明晰に見えるようになったと思います。



国際関係学部国際教養学科より

学外研修(TOKYO GLOBAL GATEWAY) 2023. 5. 20(土)

国際教養学科 助教 藁科 智恵

2023年5月20日(土)にTOKYO GLOBAL GATEWAY(以下TGG)にて学外研修を実施しました。学外研修では、キャンパスを飛び出し、学生自身が国内外の文化に直接触れながら、教養を深めています。今回の訪問先のTGGとは、東京都教育委員会と株式会社TGGが提供する、まったく新しいタイプの体験型英語学習施設です。この施設では、日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みでグローバルな世界を体験することができます。

今回は1、2年生を中心として全学年から30名が参加しました。学生は8名の少人数グループに分かれ、各グループに1名のイングリッシュスピーカーが付いてくれます。イングリッシュスピーカーのリードにより、初めは緊張気味だった学生たちもすぐに英語によるコミュニケーションに移行することができました。午前にはキャンパスゾーンにて実際の留学を想定した場面での英語のやりとりに臨み、午後はアクティブイマージョンエリアにて、東京の魅力をグループごとに英語でプレゼンテーションするワークに取り組みました。学生たちは英語だけの空間に浸り、有意義な時間を満喫できたようです。



短期大学部 ビジネス教養学科より

ビジネス教養学科 新入生三島ウォーキング 2023. 5. 20(土)

短期大学部(三島校舎)
ビジネス教養学科

川戸 秀昭

2023年5月20日(土)に新入生を対象とした三島市内散策を行いました。三島駅南口近くの楽寿園に集合し、内部を見学させていただきました。楽寿園では動物に触れ合ったり、郷土資料館で地域の歴史を学んだりと各自で楽しみながら有意義な時間を過ごせたのではないのでしょうか。中でも、明治23年、小松宮彰仁親王の別邸として建てられた楽寿館では館内の説明を熱心に聞きながら見学をしていました。館内は撮影禁止のため、貴重な屏風絵などを目に焼き付けたことでしょう。また樹木の生い茂る新緑の季節にマイナスイオンを浴びてリフレッシュすることもできました。

楽寿園を後にして向かった先は三嶋大社。途中、白滝公園や小川の流れる遊歩道では三島の綺麗な水に驚いたり、地元の老紳士に色々とお話を聞いていただいたりすることもできました。

三嶋大社ではお参りや御神籤を引いて今後の学業成就を願いました。午前だけのイベントでしたが、大学キャンパス以

外の三島を知る良い機会になったのではないのでしょうか。



短期大学部 食物栄養学科より

1年生 学生生活サポート研修・学外研修 2023. 4. 22(土)

短期大学部(三島校舎)
食物栄養学科

1年Aクラス担任 葛城 裕美

大学生活をスムーズにスタートできることを目的に、学生生活サポート研修と学外研修を2023年4月22日(土)に実施しました。

学生生活サポート研修は、9時から開始され、専攻科生がリーダーとなって、グループごとに学内のキャンパスツアーを実施し、学生同志の親睦を深めました。次に学外研修として、基礎食品学等の専門知識を深めるために、田方郡函南町にある「酪農王国オラッチェ」へバス移動し、見学を行いま

した。お昼には、専攻科生と教員を交えたグループに分かれ、コミュニケーションを図りながら、バーベキューをし、アイスクリーム作りをしました。どのグループも「美味しい!」と満面の笑顔が広がりました。地場産物の販売もあり、手土産を購入して、楽しい時間となりました。その後行ったアンケートでは、「研修に、SAとして専攻科生がサポートとして参加してくれたことで、授業内容やレポートのことが聞けて良かった」との回答があり、新生活への不安感が軽減されていることが伺えました。多くの学生が参加し、協力しながら行った青空のもとでのバーベキューは、大好評でした。



令和5年度 食物栄養学科 1年Aクラス 学外研修

於 酪農王国オラッチェ

海外留学

2020年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により全ての海外留学プログラムを中止していましたが、2022年度後学期より留学が再開され、2023年度も多くの学生が留学を予定しています。

本学部の留学プログラムの特徴は、通算2年を上限として休学することなく留学できることです。休学とは異なり、留学期間は修業年数に算入されるため、単位等の卒業要件を満たすことができれば、ほぼ全てのプログラムにおいて最短4年で卒業が可能になります。

長期休暇期間に短期海外語学研修、半年又は1年かけて中期留学、認定留学や学部派遣交換留学に参加する等、様々な方法があります。

4年間の卒業を希望する場合は、あらかじめ綿密な履修・留学計画を立てる必要がありますが、留学を通して得られるものはその後の人生に大きく影響を与えるはずです。日本を飛び出して広い世界を覗いてみませんか。

トロント大学附属語学学校（カナダ）に留学中

国際教養学科3年 中阪麻優花さん

語学学校は現在16か国からの学生が集まっており、異文化交流が多く行われています。他国の留学生と授業を受けたり、イベントに参加したりと充実した学生生活です。また現地の野球チームに参加し、先日はコーチとして野球教室に参加しました。日常生活を通して語学に関する学びはもちろんですが、人や物事に対する姿勢や考え方など人として大切なことも学ぶことができ、充実した留学生生活を過ごしています。



2023年度 留学(実績)

国際関係学部派遣交換留学 6名
(アメリカ, スペイン, 台湾, 中国, ドイツ)

中期留学 (インド) 4名

認定留学 31名
(アイルランド, アメリカ, オーストラリア,
カナダ, 韓国, スペイン, 台湾, 中国, ドイツ)

ティーチング・インターンシップ
プログラム (英語圏) 3名(予定)

短期海外語学研修

トロント大学 (カナダ) 20名

フライブルク大学 (ドイツ) 3名

慶熙大学校 (韓国) 6名

合計 73名

留学サポート

本学部では留学説明会や語学検定試験等を実施し、学生のサポートを行っています。

留学プログラム

- ・留学相談窓口
- ・募集説明会
本学部の留学制度を紹介する留学ガイダンスやプログラム別の募集説明会を実施
- ・参加者ガイダンス
参加決定者を対象としたガイダンスを実施
- ・留学体験者との交流会
- ・海外留学単位認定説明会
単位認定対象者に説明会を実施

詳細は留学ガイドブックをご覧ください。

留学ガイドブックQR



危機管理

- ・海外留学保険説明会
- ・海外危機管理セミナー
海外渡航時の注意事項や身の守り方などを説明
- ・危機管理サポート
本学部の留学プログラム参加者（一部除く）を対象とした危機管理アプリを導入・活用

語学検定試験

- ・TOEFL® 説明会
- ・TOEFL ITP®, TOEIC® L&R IPテスト
学部内で年に数回実施

お問い合わせ先

国際教育センター

C.I.E.L.D.(Center for International Education and Language Development)

TEL.055-980-0962※電話又はオンラインフォームよりお問い合わせください。

窓口業務取扱時間:平日9時~17時/土曜9時~13時※夏季休暇中は取扱時間等が異なります。



オンラインフォームQR

今後の就職活動（就職指導課長）

国際関係学部では、国際社会の各分野で活躍するための力を身につける学びを展開していることから、卒業生の就職先も多岐にわたっています。大学新卒求人においては、業界や企業規模にかかわらず、主体的行動力やコミュニケーション能力に加え、「世界をどう見るか」という力が高く評価されます。これらの力は、当学部が用意している各種のカリキュラムをきちんと学修すればおのずと身につきますので、1年次から真剣に学習に取り組んでいただきたいと思います。短期大学部の学生は、1年次から就職活動を開始することになるため、卒業後の進路を入学後早急に決定し、学業に取り組む必要があります。

コロナ禍の影響から、WEBを活用した選考が導入され、活動手段としては残るものと思われませんが、対面による選考が復活してきており、行動力や対面でのコミュニケーション能力が強く求められてきています。就職活動を成功に導くには、日々の学生生活の中で着実に基礎力をつけていくことが重要であり、就職指導課では、個々の個性に合わせた相談対応、支援活動を行っています。

就職指導課のサポート

就職指導課では、個別相談や履歴書・エントリーシートの添削指導、模擬面接などを通して皆さんの就職活動をしっかりサポートしていきます。

支援サイトの案内や求人紹介を行うほか、キャリア支援講座各種ガイダンスを実施しています。

早い時期から就職指導課とつながりを持つことが、就職先決定の第一歩です。就職・キャリアや就職活動に関する不安や悩みがありましたら、どのようなことでも構いませんので、就職指導課までご連絡ください。

また、キャリアカウンセラーが就職に関する相談や悩み事、エントリーシートや履歴書などの添削や模擬面接などを対面形式（予約制）で実施しています。

予約は1回につき1枠（就職相談・書類添削・面接練習のいずれか）です。

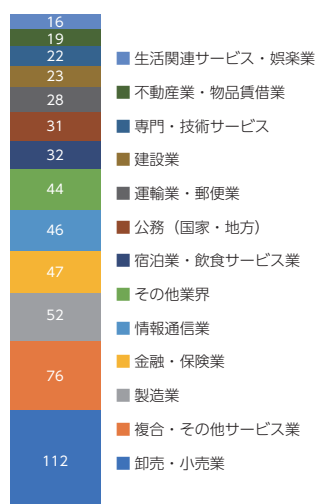
相談終了後に、次回の予約が可能となります。相談を希望する学生の方は、事務取扱時間内に就職指導課窓口または電話予約にてご連絡ください。

後期（9月以降）の就職・キャリア支援講座（予定）

日程	講座名
9/21	就職活動スタートガイダンス
9/28	自己分析のためのポイント
9月下旬	保護者のための就活セミナー（オンデマンド配信）
10/ 5	業界・企業・職種研究の仕方
10/12	魅力的なESを書くために
10/19	これまでの自分を書くー自己PR編ー
10/26	これからの自分を書くー志望動機編ー
11/ 9	就活マナー・ビジネスマナー講座
11/16	面接対策講座（対面・オンライン）
11/30	リクルートスーツ着こなし講座
12/ 7	内定者との座談会
12/14	メイクアップ講座
12/21	1日で体験！ 選考体験講座
1/11	就職活動開始前最終ガイダンス
1/25	Open ES作成講座
2/ 8	筆記試験対策（SPI）集中講座
2月中旬	学内合同業界・企業研究会

2022年度卒業生の進路状況等について（学部/短大）

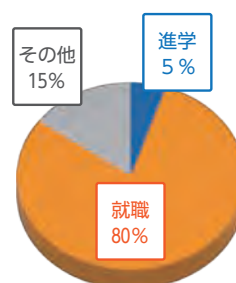
産業分類別就職状況（学部）



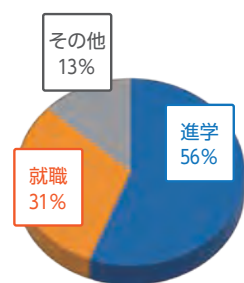
産業分類別就職状況（短大）



進路状況（学部）



進路状況（短大）



学科別の就職状況（主な就職先）等については以下のQRコードを読み取りご確認ください。

学部



短大

